

NECグループが進める働き方改革と テレワークの推進

2020年 9月 3日

日本電気株式会社

カルチャー変革本部

Orchestrating a brighter world

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。
それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。

NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ
類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、
卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、
世界の国々や地域の人々と協奏しながら、
明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。

会社概要



NEC

商号	日本電気株式会社 (英文: NEC Corporation)
創立	1899年(明治32年) 7月17日
本社	東京都港区芝五丁目7番1号
代表取締役	執行役員社長 兼 CEO 新野 隆
資本金	3,972億円 (2020年3月末現在)
売上高	2019年度実績 : <単独> 1兆7,897億円 <連結> 3兆 952億円
グループ主要事業	パブリック、エンタープライズ、ネットワークサービス、システムプラットフォーム、グローバル
従業員数	<単独> 20,125名 (2020年3月末現在) <連結> 112,638名 (2020年3月末現在)
会社数	<連結子会社> 300社 (2020年3月末現在)

収益構造の改革

成長の実現

実行力の改革

社員の力を最大限に引き出す

- 経営の結果を厳しく問う
- イノベーティブな行動や挑戦を促す
- 市場の変化・複雑化にスピーディーに対応する

社員の声と徹底的に向き合う

2020中期経営計画ダイアログセッション

Photo

約1万人のグループ社員との対話

変革プロジェクト “Project RISE” 始動

2018年7月 社員の力を最大限に引き出す改革を断行
強靱で柔軟な企業文化を再構築し、力強く成長し続けるNECの実現

Project RISE

NEC 119年目の大改革

Project RISEとは、NECグループの社内変革プロジェクトの総称です

NECグループの働き方改革

一人ひとりの社員が能力を最大限に発揮し、個人・組織・NECグループとして成長を続けるとともに、市場やお客さまから選ばれ続けるための仕事のしかた

会社の成長

「顧客志向と外部志向」の仕事のしかた

「ベストな成果を導く」仕事のしかた

「シンプルでスピード感ある」仕事のしかた

「コラボレーションが促される」仕事のしかた

「風通しよく、アイデアが生まれやすい」仕事のしかた

社員の
成長と幸せ

働き方改革 ～ 3つのアクセラレーター ～

意識改革

変革のための
マインドセット

スマート な働き方

インフラの整備

制度・ツール・オフィス
パフォーマンス最大化に向けた
生産的な業務環境の整備

業務・プロセスの シンプル化

明確なプライオリティ
シンプル化と標準化

働き方改革 ～一人ひとりのパフォーマンスを最大化するために～

働く時間

- スーパーフレックスタイム制度
- オフィス改革
(コワーキングスペース・フリーアドレス)

働く場所

- テレワーク活用
- Digital Workplace
- 承認の電子化

働くスタイル

- 電話取り次ぎのスマートな運用
- ドレスコードフリー

NECの働き方改革の歩み

30年以上にわたり、働きやすい環境を整備
2017年度 全社をあげた働き方改革への着手

2018～
Project RISE

2017～
さらなる働き方改革への挑戦

受賞  一般社団法人
日本テレワーク協会
テレワーク推進賞 会長賞
(2006年/2019年)

受賞  **スムーズビズ**
Smooth Biz
東京都スムーズビズ推進大賞 (2019年)

認定  総務省テレワーク先駆者百選
テレワーク先駆者 (2017年)

認定  「えるぼし」3つ星獲得
(2016年)

2012
勤務間
インターバル

2000
在宅勤務制度
(育児/介護)

2012
グローバル
コミュニケーション基盤

1998
裁量労働制度

2008
モバイルワーク基盤

2006
シンクライアント
(デスクトップ仮想化)

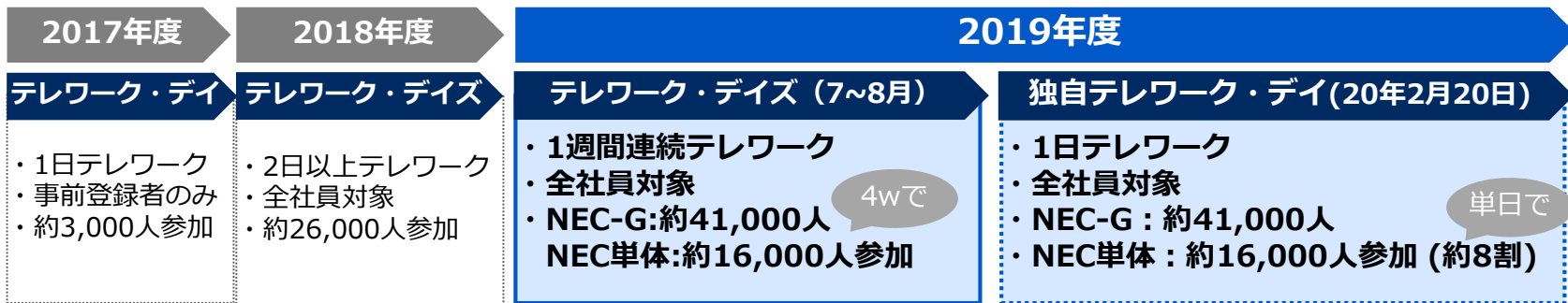
国内初
1993 在宅勤務制度
(研究職)

サテライトオフィス吉祥寺

テレワーク推進の取り組みとUnder COVID-19の働き方

スマートな働き方の推進と、ITインフラの負荷検証、東京2020による交通混雑や
荒天・パンデミック等による出社困難時を想定した事業継続計画の検証・訓練

これまでの
取組と成果



多くの社員が速やかにテレワークに移行。
緊急事態宣言発令中のNECグループ社員の平均テレワーク率は**80%強**。

勤務
取扱

原則在宅。出社は下記業務に該当する者に限定し、出社には責任者の許可が必要。

- ①社会機能を維持するための業務に従事する者
- ②システムを停止することでコンプライアンスへの影響が想定される業務

2017年10月

自社のテレワークガイドライン制定



2018年4月

制限を緩和（申請・回数制限なし）

	対象者	回数
従来	管理職、自律的勤務が可能と上司が判断した社員	週1回まで 通勤配慮者（育児／介護、障がい等）は回数制限なし
現在	全社員	制限なし

サテライトオフィス利用開始

 WORK STYLING



IT環境

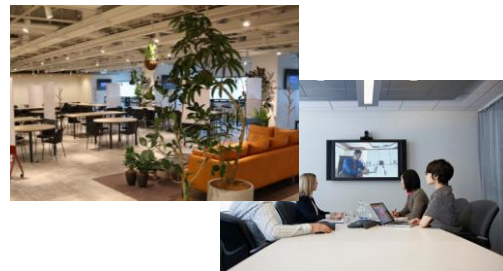


- 必要な全社員へスマートフォン貸与
- 標準端末シンクライアントPCを貸与
- 無線LANアンテナ設定・設置基準見直し等、繋がりやすさ向上
- リモートアクセスサービス基盤の強化

コラボレーション基盤強化

- グループウェア刷新
- 全社員にテレビ会議システムやクラウドストレージ等を準備

オフィス環境



シェアオフィス

- コワーキングスペース「BASE」設置
- シェアオフィス契約（全国約50拠点）
- 食堂等を社内サテライトオフィスとして整備（全国 5,000席以上）

執務エリア

- テレビ会議システムの設置
- フリーアドレス化
- ミーティングスペースの拡充

BASE (Co-working Space)



NECのいまと未来を育む 私たちの活動基点

© NEC Corporation 2020

テレワークを阻害する要因の徹底排除

承認の電子化推進



Smart Work Tips

働くスタイル | 承認の電子化推進

2019.12.23

発信対象：全NECグループ

電話取り次ぎのスマートな運用



Smart Work Tips

働くスタイル | スマートな電話運用

2019.10.21

発信対象：全NECグループ

実践機会の創出・活用のコツ (Tips) の発信を継続的に実施

Smart Work Week

一人ひとりが、それぞれに合った仕事のしかたで最高のパフォーマンスを！

各月の重点テーマ

テレワークを率先して活用する1週間

- 10月
 - ・徹底しよう！ オンラインコミュニケーション習慣
 - ・確認しよう！ テレワークのルール
- 11月
 - ・使ってみよう！ リモート会議ツール
- 12月
 - ・活用しよう！ サテライトオフィス
- 1月
 - ・登録しよう！ 顔写真
- 2月
 - ・やってみよう！ オフィスカジュアル
- 3月
 - ・みんなでやろう！ オフィスアップデート



テレワークのルールを確認しよう！



テレワークのルールを確認しよう！



テレワークのルールを確認しよう！

#4: デジタル時代のスケジュール管理と共有

デジタル時代のスケジュール管理と共有は、業務効率化の鍵となります。デジタルツールを活用し、スケジュールを共有することで、チーム全体の生産性を向上させることができます。また、デジタルツールを活用することで、スケジュールの管理が簡単になり、業務の進捗を把握しやすくなります。

デジタル時代のスケジュール管理と共有は、業務効率化の鍵となります。デジタルツールを活用し、スケジュールを共有することで、チーム全体の生産性を向上させることができます。

Tips

 **Orchestrating** a brighter world

NEC